

中国の“タカラヅカ” 越劇に恋して。



本 学着任11年目に長期海外留学のチャンスをいただきました。1999年のことです。この年はちょうど新中国成立50周年にあたります。首都北京では建国50周年を祝うために中国各地の劇団が上京、毎日選りすぐりの作品が上演されていました。日本では知ることのなかつた中国演劇の面白さに魅せられて、私は毎夜の劇場通い。戯曲、話劇とジャンルをこだわらずに片づ端から観劇し、11ヶ月で253本の作品を見ることができました。もう天国のような毎日！それまで私は中国の今を知るために、小説を読んでいました。でも舞台に生きる

1937年、日中戦争は始まります。そして、上海には租界を中心にモダニズム溢れる都市文化が隆盛します。それ以上前の1900年代初頭、浙江省の農村地帯では男性農民による素朴な草芝居が人気を集めました。彼らはやがて魔都・上海に進出。紆余曲折を経て40年代には、上海で京劇をしのぐ人気劇種へと成長します。その大きな理由は、無骨な男優からおやかな女優を起用するというスタイルの転換にありました。今、日本で越劇が紹介される際、しばしば「中国のタカラヅカ」と称されます。原則的に女優ばかりの演劇だからです。

当時、俳優は下賤な職業と考えられていましたが、日本人留学生たちが持ち帰った話劇（新劇）だけは別格でした。歌わ

れていました。歌に酔い、物語に感動しながら、「ああ、中国語をやつてきてよかつたあ」と、心から思いました。この時の経験が現在の私を作ってくれました。一番の財産です。

中山 文
Fumi Nakayama
神戸学院大学 人文学部教授

俳優たちの肉体はもつと立体制的に中国と中国人を教えてくれました。どの作品にも、中国の歴史・文化・風俗がすべて凝縮されています。

近代劇は、列強に侵略される母国を救うための愛国的メッセージを民衆に伝える有効な方法として、知識人に流行していたからです。

40年代の女子越劇は話劇から演出家制度や台本制度を取り入れました。その越劇



1年次	2年次	3年次	4年次
有瀬キャンパス	ポートアイランドキャンパス		
有瀬キャンバス	ポートアイランドキャンバス(2~6年次)		
	有瀬キャンバス		
有瀬キャンバス	ポートアイランドキャンバス		
	有瀬キャンバス		

法学部／経済学部／経営学部	
薬学部	
人文学部／総合リハビリテーション学部／栄養学部	
学際教育機構	防災・社会貢献ユニット*
	スポーツマネジメントユニット

*文部科学省現代GP（現代的教育ニーズ取組支援プログラム）採択

- 有瀬キャンパス／〒651-2180 神戸市西区伊川谷町有瀬518 TEL.078-974-1551（代表）FAX.078-974-5689
- ポートアイランドキャンバス／〒650-8586 神戸市中央区港島1-1-3 TEL.078-974-1551（代表）FAX.078-974-4102
- 長田キャンバス【法科大学院】／〒653-0862 神戸市長田区西山町2-3-3 TEL.078-691-4888（代表）FAX.078-691-4333
- URL <http://www.kobegakuin.ac.jp>

神戸学院大学



法学部／経済学部／経営学部	
薬学部	
人文学部／総合リハビリテーション学部／栄養学部	
学際教育機構	防災・社会貢献ユニット*
	スポーツマネジメントユニット